

## 英字新聞の読み方 番外編

今回ご紹介する記事は、8月29日に行われた民主党の代表選挙と翌30日の新首相指名選挙についてです。選挙に関する記事ではほとんど同じ単語や言い回しが使われますから、この際、そうした語句やフレーズを覚えておけば、これから行われる様々な選挙の記事もたやすく理解できます。

まず、民主党代表選挙が行われたという前段の記事から読んでみましょう。

### 例文 1

The DPJ presidential election took place after Prime Minister Naoto Kan announced his resignation on Friday after months of vague but withering criticism of his leadership after the March 11 calamity and nuclear plant crisis that delayed important legislation needed to help the victims of the nation's worst postwar disaster.

**ヒント：**記事は長いワンセンテンスですから後ろへ続く文言は前のことをどんどん説明していく内容になっています。文中に *after* が3ヵ所も出ていますが、それぞれ「～のあと」ということです。後段にある *legislation needed* のところは、*needed* は過去分詞形でその前に「*which was*」が省略されています。

**語い：***DPJ=Democratic Party of Japan* 日本民主党、*presidential election* 代表選挙、*Prime Minister* 首相、*took place* 行われた、*resignation* 辞任、*vague but withering criticism* あいまいだが人の希望をそぐ批判、*calamity* 災害、*nuclear plant crisis* 原子力発電所の危機、*delayed* 遅らせた、*legislation* 法の立案、*needed* 必要とされた、*victims* 被害者、*postwar disaster* 戦後最悪の災害

**前から順に訳すと：**民主党の代表選挙が行われた、菅直人首相が金曜日に辞意を表明した後、（それは）彼のリーダーシップについてあいまいだが、人の希望をそぐ批判の数ヵ月後だ、それは3月11日の災害と原子力発電所の危機後だが、国の戦後最悪の災害の被害者を助けるために必要とされた重要な法の立案を遅らせた。

次の短い例文は、代表選を前に野田氏が出馬所信表明の中で発言した「ドジョウは金魚のまねはできない」という部分で本人の発言がそのまま引用されています。参考までに読んでください。

### 例文 2

"There is nothing that can be done even if a weatherfish tries to pretend to be a goldfish," Noda told a room packed with Diet members from the Democratic Party of Japan, who later elected him as the ruling party's new president. "Because of my looks, the support rate for us won't rise," he joked.

**語い：***a weatherfish* ドジョウ（ちなみに外国通信社のロイター電でのドジョウは、*a loach, an eel-like, bottom-feeding fish with whiskers.*という説明がついています）、*pretend to be a goldfish* 金魚のまねをする、*a room packed with* ～で満杯の部屋、

my looks 私のルックス（容貌）、the support rate 支持率、joked 冗談を言った

**前から順に訳すと：**「たとえドジョウが金魚のまねをしようとしてもしょうがありません」と野田氏は民主党の国会議員で満杯の部屋の人たちに述べた、その人たちは後に彼を与党の新代表に選んだ。（私が仮に首相になっても）「私のルックスでは、わが党の支持率は上がらないと思います」と彼はおどけた。

次の例文は、代表選挙の結果を伝える見出し（太字）とリード文です。

### 例文 3

**Noda victorious in race for prime minister**

**Fiscal hawk defeats Kaieda in a runoff for DPJ presidency**

Finance Minister Yoshihiko Noda won the Democratic Party of Japan presidency Monday and will replace Naoto Kan as prime minister, becoming the ruling party's third leader since it swept to power in the historic 2009 general election.

**ヒント：**見出しの1行目ではNodaの後にbe動詞が、またraceの前の冠詞が省略されています。2行目のほうは動詞が現在形です。見出しの特徴を思い出してください。リード文のbecomingからは分詞構文で状況説明を加えています。

**語い：**victorious 勝利を得た、fiscal hawk 緊縮財政派、defeats 破る、runoff 決選投票、DPJ presidency 民主党代表選、Finance Minister 財務大臣、replace ~の後を継ぐ、ruling party's 与党の、swept to power 圧勝して政権に就いた、in the historic 2009 general election 歴史的な2009年の総選挙で

**前から順に訳すと：**（見出し）「野田氏、首相への選挙戦で勝利、緊縮財政派、民主党代表選の決選投票で海江田氏を破る」

野田佳彦財務相は、日本民主党代表選で勝った、月曜日、そして首相として菅直人氏の後を継ぐことになる、与党の3人目の党首になって、同党が歴史的2009年の総選挙で圧勝して政権について以来。

次にリードに続く第2パラグラフを読んでみましょう。ここでは野田氏が国会で首相に指名されるまでとその状況を説明しています。

### 例文 4

Noda, 54, a known fiscal hawk, is expected to be appointed Japan's seventh prime minister in six years at the Diet on Tuesday after the Kan Cabinet resigns en masse. Although the Upper House is controlled by the Liberal Democratic Party-led opposition camp, the more powerful Lower House, which is in the hands of the DPJ and its small ally, Kokumin Shinto (People's New Party), will have the final say.

**ヒント：**冒頭のカンマでくくられたところは、年齢、野田氏の特徴を挿入してある「同格のカンマ」と呼ばれている形です。[is expected to....] は記事でよく使われますが、ここは「期待される」ではなく、「～になる見込み」という意味です。Dietは「食事、食事療法」と同じ語ですが、「国会」の意味で「D」が大文字で表記されます。同様に「内閣」を意味する場合、Cabinetも「C」が大文字

表記です。

**語い:** a known 周知の、to be appointed 任命される、the Diet 国会、the Kan Cabinet 菅内閣、en masse そろって、the Upper House 参議院、is controlled 支配されている、the Liberal Democratic Party-led opposition 自由民主党主体の野党、camp 陣営、Lower House 衆議院、in the hands of ~の手中にある、small ally 小友党、the final say 最終決定権

**前から順に訳すと:** 野田氏は、54 歳、周知の緊縮財政派、任命される見込みだ、6 年間で日本の 7 人目の首相に、国会で火曜日、菅内閣が全員辞任後に。参議院は自由民主党主体の野党陣営に支配されているが、より権限のある衆議院は、民主党とその小友党である国民新党の手中にあり、最終決定権を持つことになる。

次の 2 つのパラグラフの例文は、民主党代表決選投票後初の記者会見の記事です。

#### 例文 5

Yoshihiko Noda, newly elected leader of the Democratic Party of Japan, expressed resolve Monday to stick to the policies of outgoing Prime Minister Naoto Kan and work closely with the opposition camp.

Noda told reporters in his first news conference after winning the runoff election in the DPJ's leadership race that he will "abide in good faith with an agreement" made by his party with the main opposition Liberal Democratic Party and its ally, New Komeito.

**ヒント:** リード文の主語と本動詞はその間に挿入句があるため離れています。挿入部は野田氏の説明文で、前に出る elected 本動詞ではなく、expressed のほうです。記者会見の記事では、通常リードで最も重要な内容を伝え、第 2 パラグラフにあるように以下のパラグラフで会見の詳細を本人の発言などを入れて付け加えていきます。

**語い:** newly elected 新たに選ばれた、expressed resolve 決意を表明した、to stick to the policies 政策を堅持する、outgoing 退陣する、work closely with ~と緊密に協調していく、the opposition camp 野党陣営、reporters 記者たち、news conference 記者会見、runoff election 決選投票、the DPJ's leadership race 民主党の代表選、abide 守る、in good faith 誠実に、an agreement 合意、the main opposition 最大野党、its ally 同党の友党、New Komeito 公明党

**前から順に訳すと:** 野田佳彦氏は、新たに選ばれた日本民主党の代表、決意を表明した、月曜、退陣する菅直人首相の政策を堅持すると、さらに野党陣営と緊密に協調していくと。

野田氏は、初の記者会見で記者団に表明した、民主党の代表決選投票で勝利後の、同氏は「合意を誠実に守る」、(その合意は) 民主党が最大野党の自由民主党とその友党の公明党と交わした。

次は、いよいよ国会の衆参両院での首相指名選挙についての記事です。

#### 例文 6

Yoshihiko Noda became the nation's 62nd prime minister Tuesday, tasked with leading the recovery from the March disaster.

In the formal balloting in the Diet, Noda won 308 votes in the Lower House but failed to win a majority in the opposition-controlled Upper House in the first round.

During a runoff against Sadakazu Tanigaki, leader of the Liberal Democratic Party, Noda just barely managed to squeeze by, winning 110 votes against Tanigaki's 107.

**ヒント：**短文のパラグラフが3つあります。リード文は、野田氏が首相になり、その任務を書いた単純な文、2、3のパラグラフでは投票のいきさつを説明しています。

**語い：**tasked with leading the recovery 復興を指揮する任務を負った、the March disaster 3月の災害、the formal balloting 公式な投票、failed to win a majority 過半数を取れなかった、the opposition-controlled 野党支配の、the first round 1回目、a runoff against ～との決選投票、barely managed to かろうじてどうにか～する、to squeeze by 僅差で搾り取る、winning 110 votes 110票を得て

**前から順に訳すと：**野田佳彦氏は、日本の62人目の首相になった、火曜日、3月の災害の復興を指揮する任務を負った。

国会での公式の投票では、野田氏は、衆議院で308票を獲得したが、野党支配の参議院では、過半数を取れなかった、第1回目の投票で。

谷垣禎一氏、自由民主党総裁、との決選投票で、野田氏はまさにかろうじてどうにか僅差で（票を）搾り取った、谷垣氏の107票に対し110票を得て。